

F SPORT PARTS (TRD)**MS344-24004/5/6
サイドスカート****取付・取扱要領書**

この度はF SPORT PARTS (TRD) サイドスカートをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は本製品の取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書の取扱い上のご注意（ご使用になるお客様へ）は必ずお客様にお渡しください。

★ 本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

■ 品番・適合車種

品番	塗装色	適合車種	型式	年式	備考
MS344-24004-A1	ホワイトノヴァガラスレク(083)	RC350 RC300 RC300h	GSC10 ASC10 AVC10	'18.10~	
MS344-24004-C0	ブラック(212)				
MS344-24004-C2	グレアイトブラックガラスレク(223)				
MS344-24005-NP	未塗装品(プライマー処理品)				
MS344-24006	共通品(212)				

・最新の適合情報はTRDカタログサイトをご覧ください。<http://www.trdparts.jp>

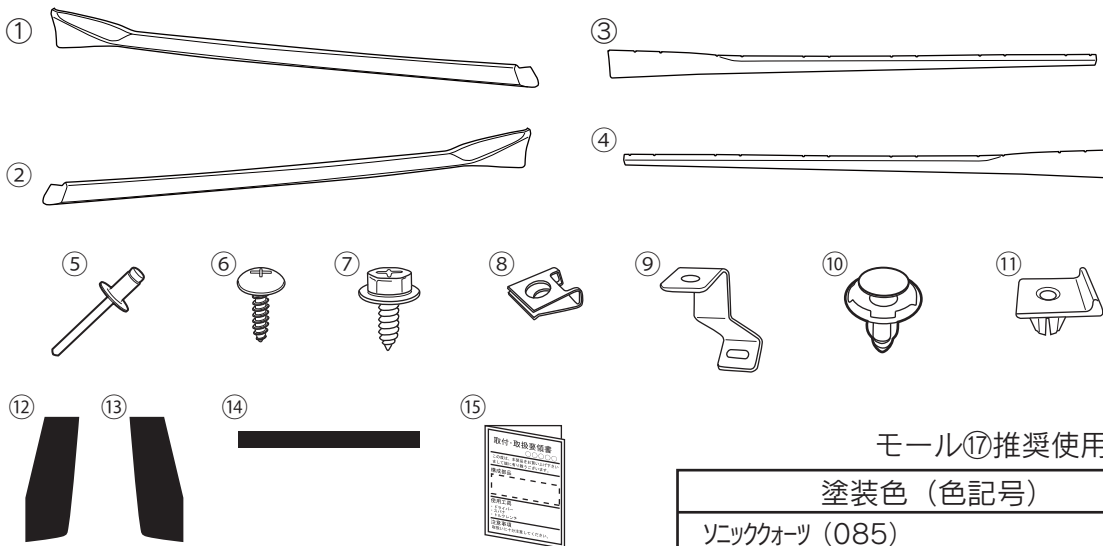
■ 構成部品

No.	部品名	品番	数量	備考
①	サイドスカート RH		1	
②	サイドスカート LH		1	
③	穴あけ治具 RH		1	
④	穴あけ治具 LH		1	
⑤	リベット		28	予備2個含む
⑥	タッピングスクリューA		10	5×12
⑦	タッピングスクリューB		6	6×16
⑧	Jナット		2	
⑨	ブラケット		2	
⑩	クリップ		2	
⑪	グロメット		6	
⑫	ブラックアウトフィルムAR		1	
⑬	ブラックアウトフィルムAL		1	
⑭	ブラックアウトフィルムB		1	20×130
⑮	取付・取扱要領書		1	本書

以下、MS344-24005-NP（未塗装品セット）のみに同梱

No.	部品名	品番	数量	備考
⑯	PACプライマーK-500		1	青袋
⑰	モール		各2	黒/グレー L=2200

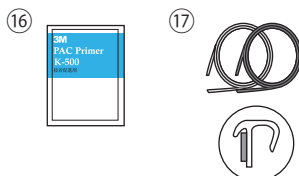
※確認・本商品が到着後、すぐに本体に破損がないこと、付属品が全てそろっていることを確認してください。



モール⑰推奨使用色

塗装色（色記号）	モール色
ソニックオーツ（085）	グレー
マキエリグレーメタリック（1H9）	ブラック
ソニックチタニウム（1J7）	グレー
ラディアントレッド`コントラストレイリング`（3T5）	ブラック
ラグ`アオレンジ`クリスタルシャイン（4W7）	ブラック
ネーブルスイート`コントラストレイリング`（5C1）	グレー
ヒートブルー`コントラストレイリング`（8X1）	ブラック
スパークリング`メタリック`（8X9）	ブラック

以下、MS344-24005-NP（未塗装品セット）のみに同梱



取付け上のご注意（取付け作業の方へ）

作業を行なう前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重傷等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

Ⓢ 必ず行っていただくこと



警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- Ⓢ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- Ⓢ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。



注意

- Ⓢ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合がないことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- Ⓢ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生した上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別紙の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- Ⓢ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または、「㈱タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行なってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- Ⓢ 脱脂作業にポディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- Ⓢ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- Ⓢ 両面テープは一度貼付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼付けはできません。
- Ⓢ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- Ⓢ 両面テープの圧着は49N（5Kgf）以上（車両が軽く揺れる程度）で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取付け24時間は、洗車や水（水拭き含む）・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

取付けが終わったら

- Ⓢ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- Ⓢ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- Ⓢ 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1～2
2. 取付け上のご注意（取付け作業の方へ） 3
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 4
4. 取付け要項 5～12
5. 取付け完了後の点検、注意事項 12

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ 一般工具・プラスドライバー・クリップリムーバー
- ・ 加工用工具（ハサミ・カッター等）・ケガキ針・ヤスリ・保護メガネ
- ・ 電動ドリル（刃：3.0mm/5.0mm/7.0mm/10.0mm）
- ・ 軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ ホワइटガソリン又はイソプロピルアルコール（IPA）・清潔なウエス

■ 本商品は、3年・60,000Kmの保証を実施致します。

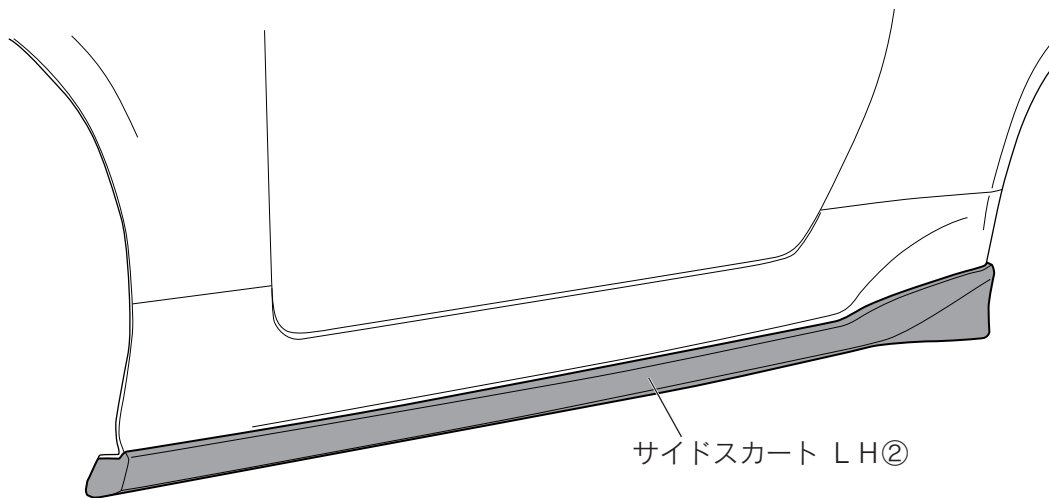
（3年または60,000Km走行時点のいずれか早い方まで）

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp>>

「保証について」をご覧ください。

■ 取付構成図

※LH図示



塗装済み品の取付けは、6ページ【サイドスカート取付準備】に進み作業を行なってください。

■未塗装品の取扱いについて

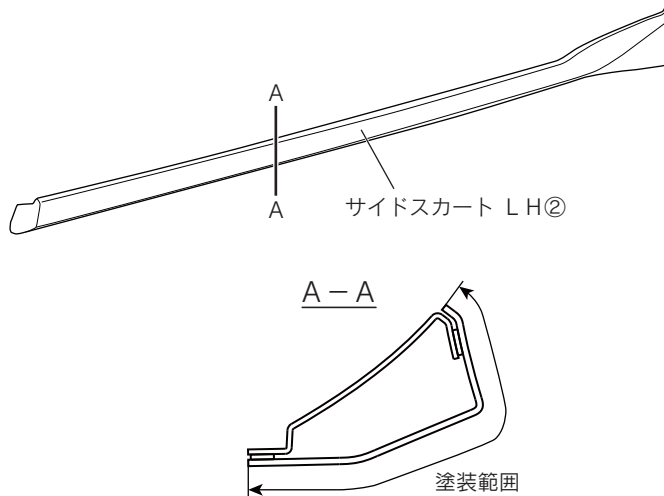
下記は未塗装品（MS341-24005-NP）の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□フロントスポイラーの塗装

1. 図1のようにサイドスカート①②を車両色で塗装する。

図1 ※LH図示 左右共通作業



△注意：乾燥温度を70℃以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

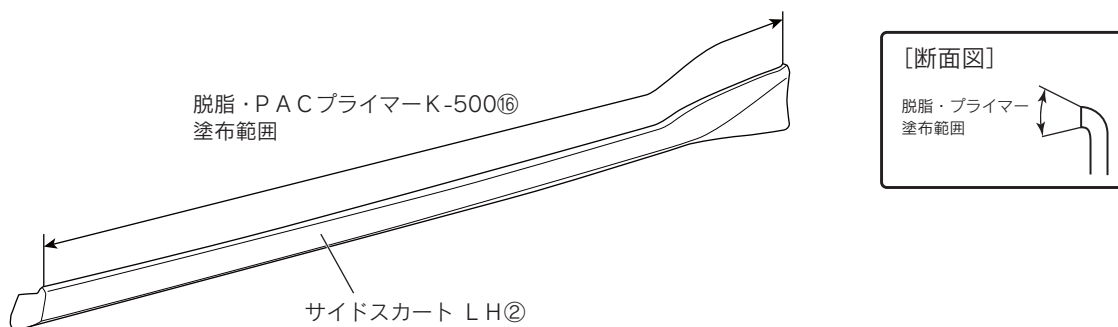
△警告：モール貼付部には、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

△注意：脱脂をする場合は、イソプロピルアルコール（以下IPAという）又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

□モールの貼付け

1. 図2のようにサイドスカート LH②のモール⑦貼付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで方向に拭いて脱脂し、モール貼付け部のみPACプライマーK-500⑥を塗布する。

図2 ※LH図示 左右共通作業



△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにホワイトガソリンやIPA等で拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

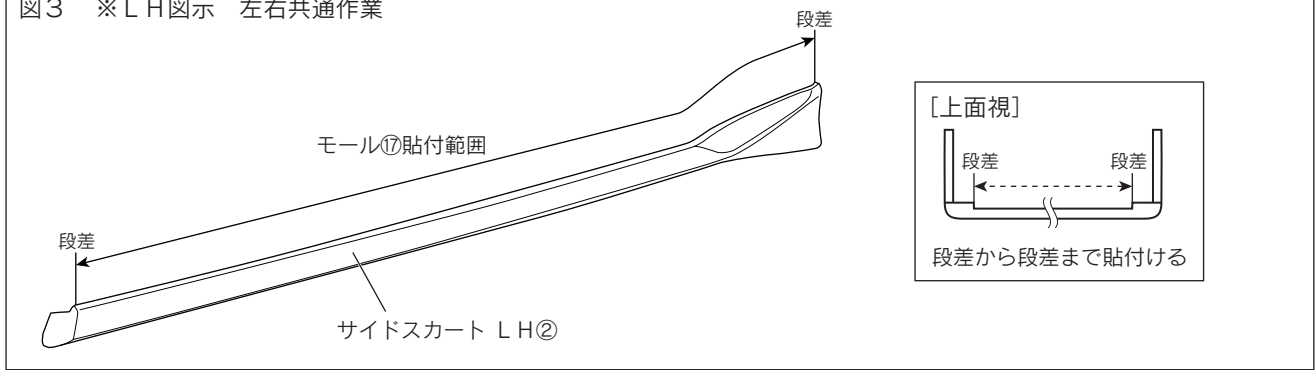
👉 アドバイス：脱脂作業を行う際は、換気に注意して、火気を近づけないよう注意してください。

2. 図3のようにサイドスカート LH②にモール⑰の両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧着する。モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

△注意：モール⑰は、二色同梱されています。塗装色に合わせてモール色を選択し貼付けてください。

△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に温めてください。

図3 ※LH図示 左右共通作業



※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

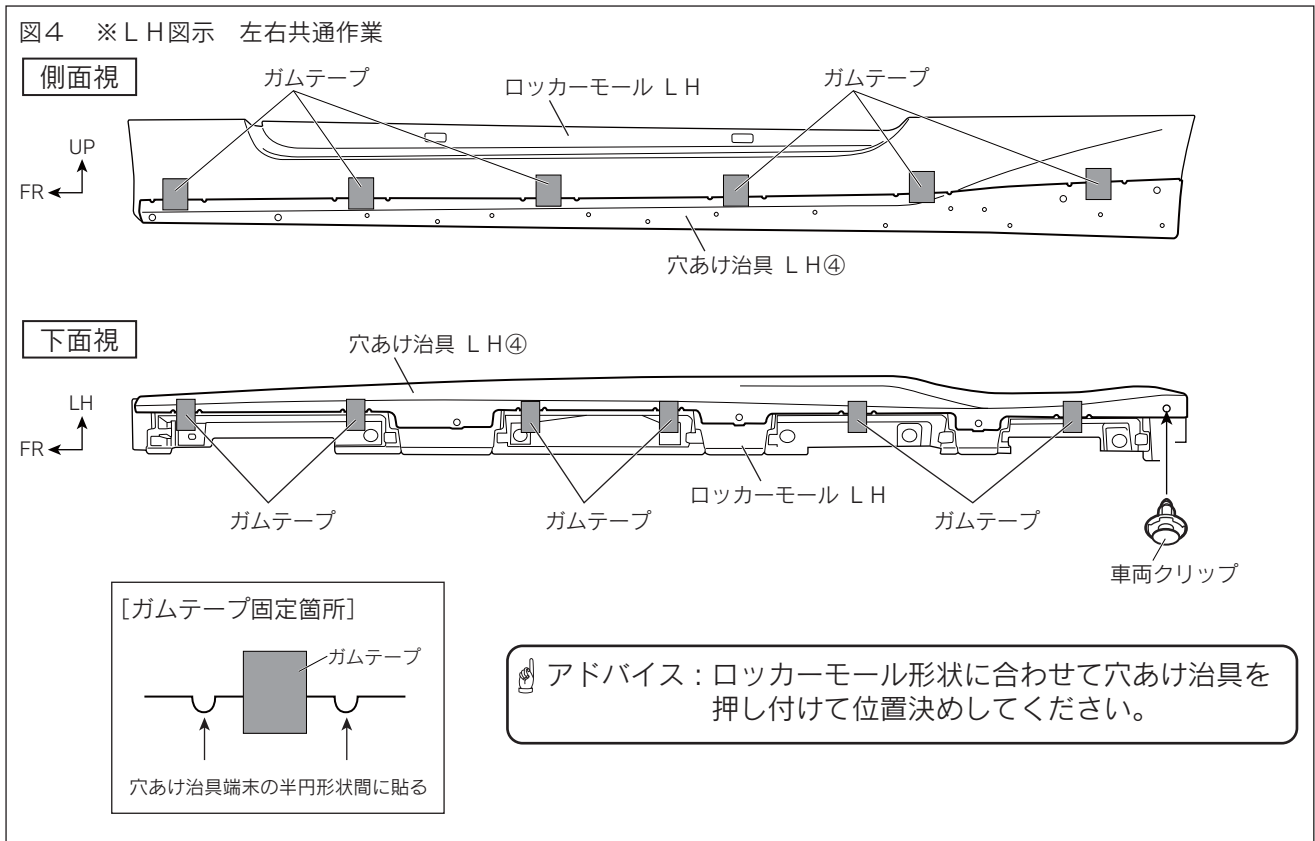
□サイドスカート取付準備

1. 該当車両の整備書に従い、車両からロッカーモールを取外す。(左右各1箇所)

△注意：取り外した車両部品、車両スクリュー、車両クリップ等は再使用しますので、無くさないように必ず保管してください。

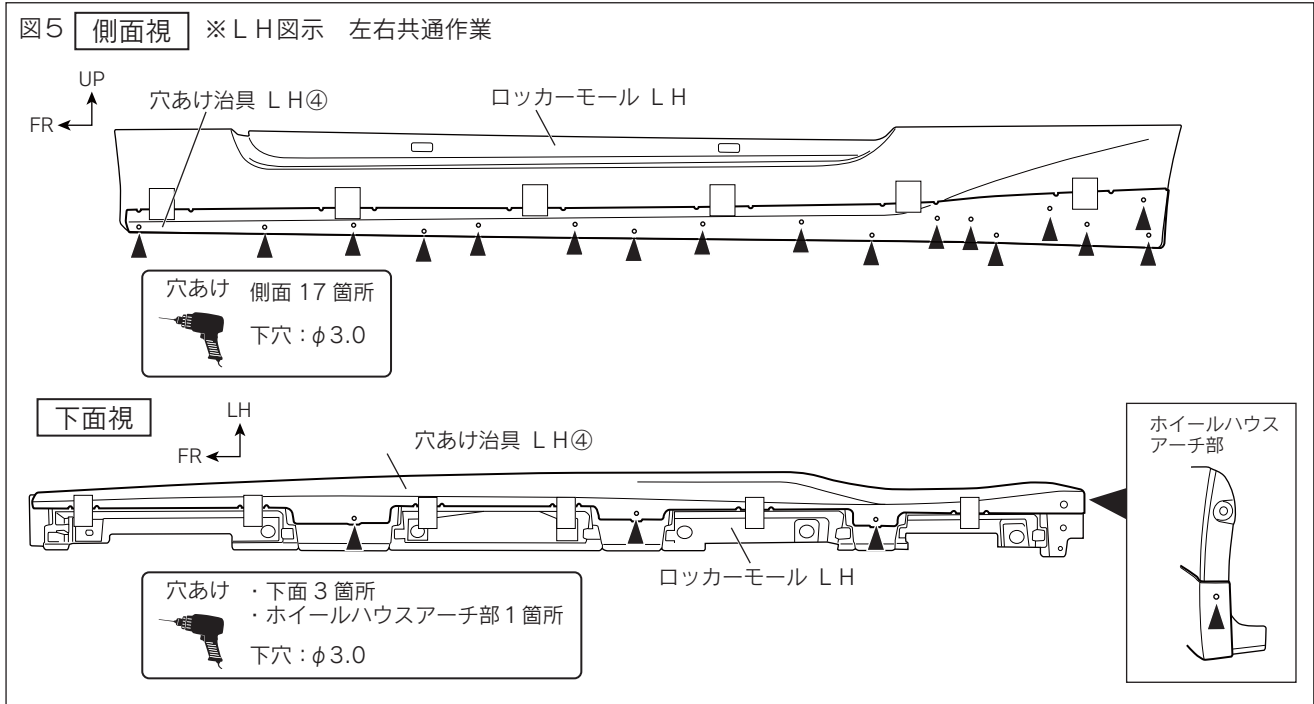
2. 図4のようにロッカーモールに穴あけ治具 LH④をあて、下面後方を車両クリップで固定し、図示位置にガムテープ等を貼り、仮固定する。

図4 ※LH図示 左右共通作業



📢 アドバイス：ロッカーモール形状に合わせて穴あけ治具を押し付けて位置決めしてください。

3. 図5のように穴あけ治具 LH④の穴位置に合わせてφ3.0の下穴をあける。(左右各 21 箇所)

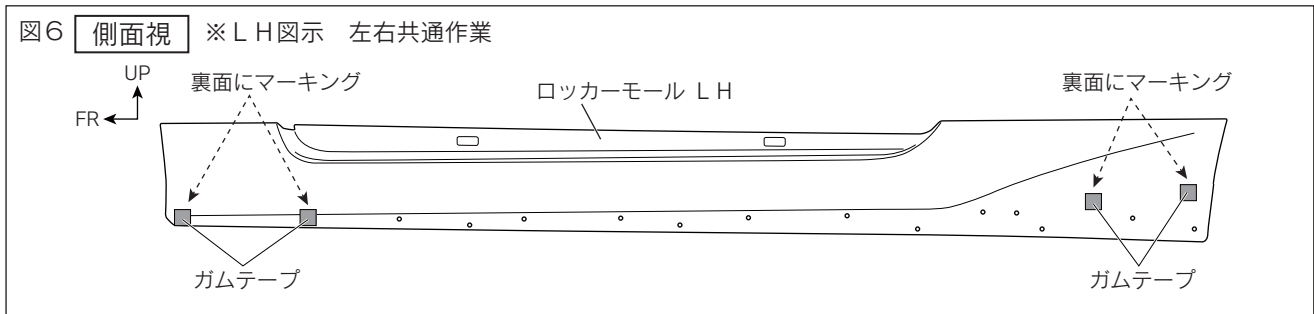


🔊 アドバイス : 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がズレないように注意してください。

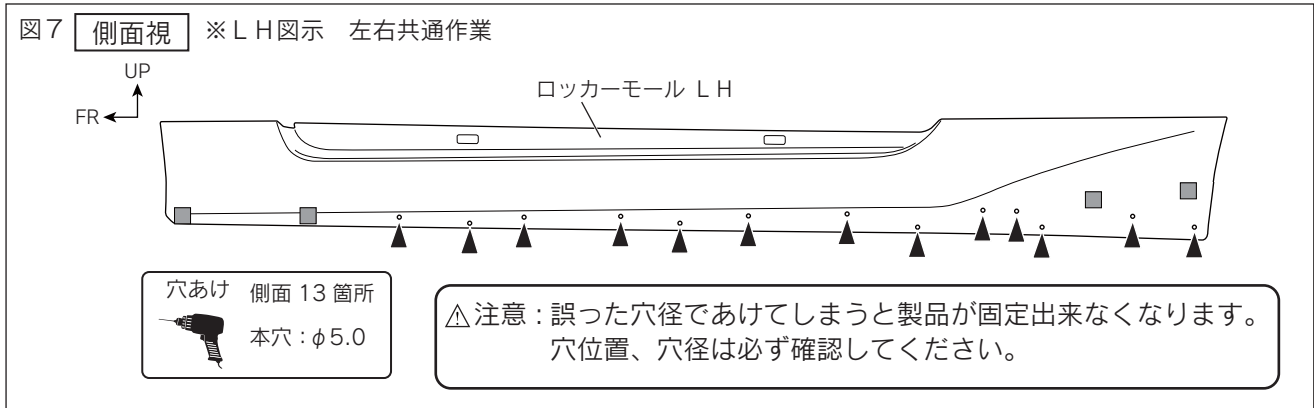
⚠️ 注意 : 作業時は保護メガネを着用してください。

4. 穴あけ治具 LH④を取外す。

5. 図6のようにロッカーモール側面の図示φ3.0下穴に誤作業防止のため、ガムテープ等を貼り穴を塞ぐ。また、ロッカーモール裏面の穴位置を白ペン等でマーキングする。(左右各4箇所)



6. 図7のようにロッカーモール側面のφ3.0穴をφ5.0(本穴)に拡張する。(左右各 13 箇所)



7. 図8のようにロッカーモール側面の誤作業防止ガムテープを剥がし、φ3.0穴をφ7.0（本穴）に拡張する。（左右各4箇所）

図8 側面視 ※LH図示 左右共通作業

UP
FR

ロッカーモール LH

穴あけ 側面 13箇所
本穴: φ7.0

△注意: 誤った穴径であけてしまうと製品が固定出来なくなります。
穴位置、穴径は必ず確認してください。

8. 図9のようにロッカーモール下面およびホイールハウスアーチ部のφ3.0穴をφ7.0→φ10.0（本穴）に拡張する。（左右各4箇所）

図9 下面視 ※LH図示 左右共通作業

FR 車両外

穴あけ ・下面3箇所
・ホイールハウスアーチ部1箇所
下穴: φ7.0、本穴: φ10.0

ホイールハウスアーチ部

ロッカーモール LH

△注意: 誤った穴径であけてしまうと製品が固定出来なくなります。
穴位置、穴径は必ず確認してください。

9. 穴周囲のバリを除去する。
・左右各21箇所（φ5:13箇所、φ7:4箇所、φ10:4箇所）

△注意: バリを取除く時には、穴径が大きくなるように注意してヤスリ等で取除いてください。

10. 図10のようにロッカーモール下面のφ10穴にグロメット⑩を取付ける。（左右各3箇所）

図10 下面視 ※LH図示 左右共通作業

FR 車両外

ロッカーモール LH

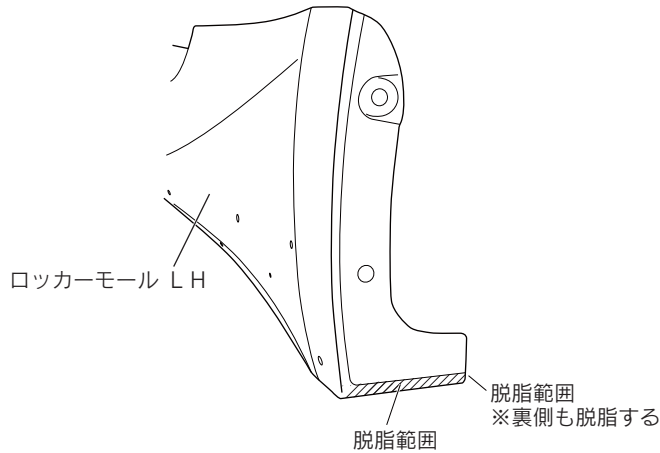
グロメット⑩

グロメット⑩

グロメット⑩

UP 車両外
※向きに注意

図 11 ※LH図示 左右共通作業



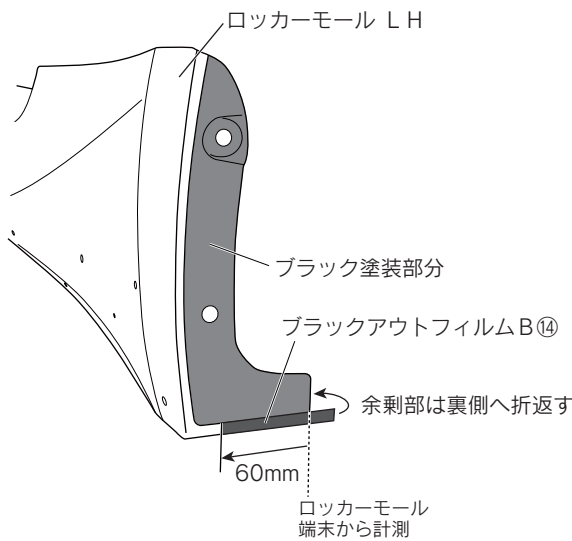
11. 図 11 のようにロッカーモールのリヤホイールハウスアーチ部下端の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。(左右各1箇所)

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：アーチ部下端裏側も脱脂してください。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させてください。

図 12 ※LH図示 左右共通作業



12. 図 12 のようにロッカーモールのリヤホイールハウスアーチ部下端にブラックアウトフィルムB⑭を半分にカットして貼付ける。(左右各1箇所)

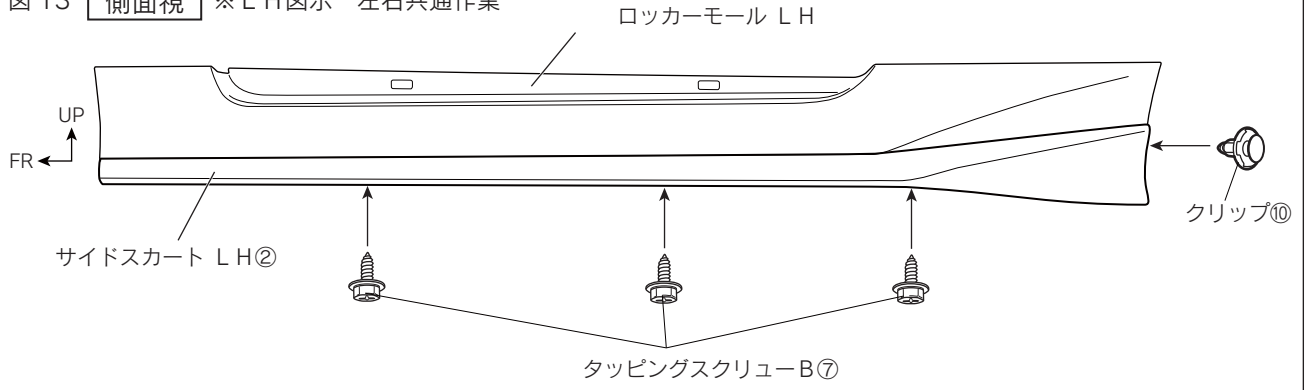
👉アドバイス：余った部分はカットせずに裏側に折返してください。

※本取付・取扱要領書は、主にLH側を示しており、RH側も同様に行ってください。

□サイドスカート取付要領

1. 図 13 のようにロッカーモールにサイドスカート LH②をかぶせ、下面をタッピングスクリューB⑦ (左右各3箇所) で仮締めし、リヤホイールハウスアーチ部をクリップ⑩(左右各1箇所) で固定する。

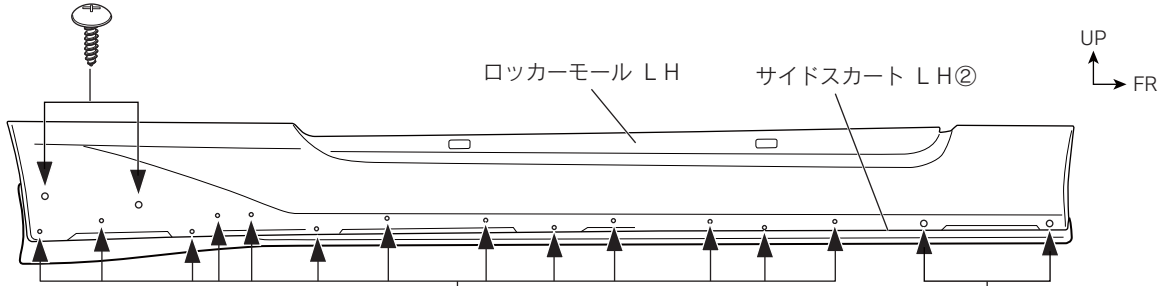
図 13 側面視 ※LH図示 左右共通作業



2. 図 14 のようにロッカーモール裏側からリベット⑤(左右各 13 箇所) を仮差しし、タッピングスクリユー A⑥(左右各 4 箇所) を仮締めする。

図 14 裏面視 ※LH 図示 左右共通作業

タッピングスクリユー A⑥



※リベット⑤は予備数量を含むため、左右で2本余ります。

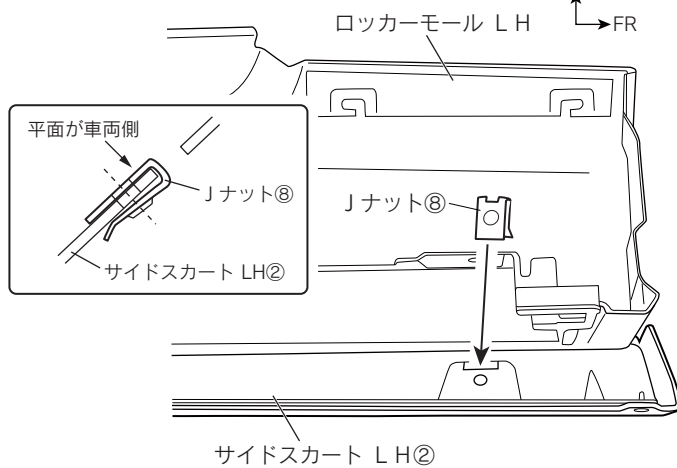


リベット⑤



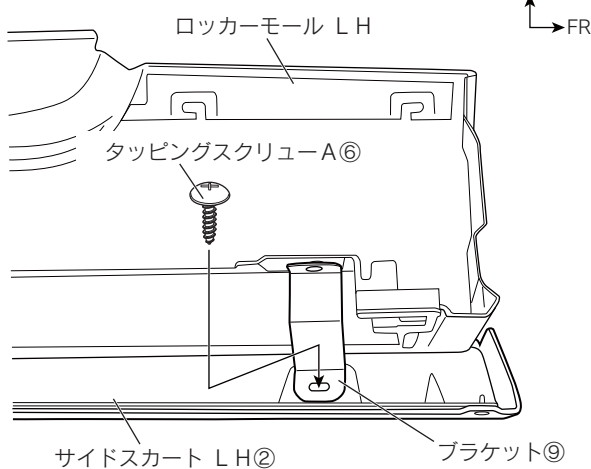
タッピングスクリユー A⑥

図 15 裏面視 ※LH 図示 左右共通作業



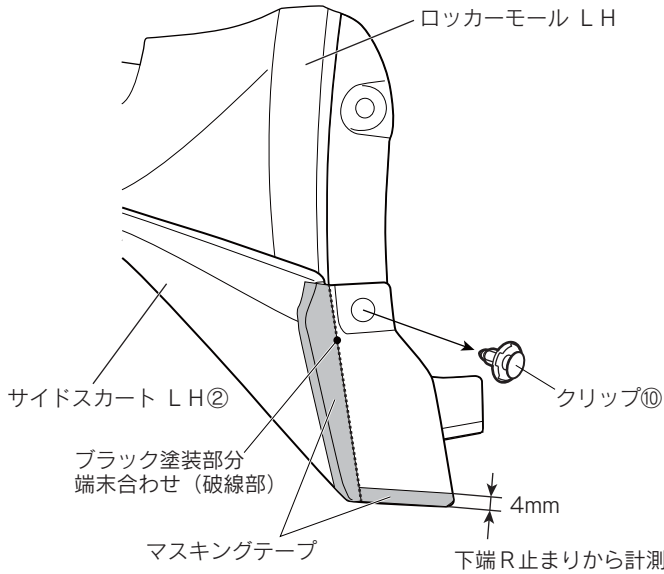
3. 図 15 のようにサイドスカート LH②前方裏側に J ナット⑧を取付ける。(左右各 1 箇所)

図 16 裏面視 ※LH 図示 左右共通作業



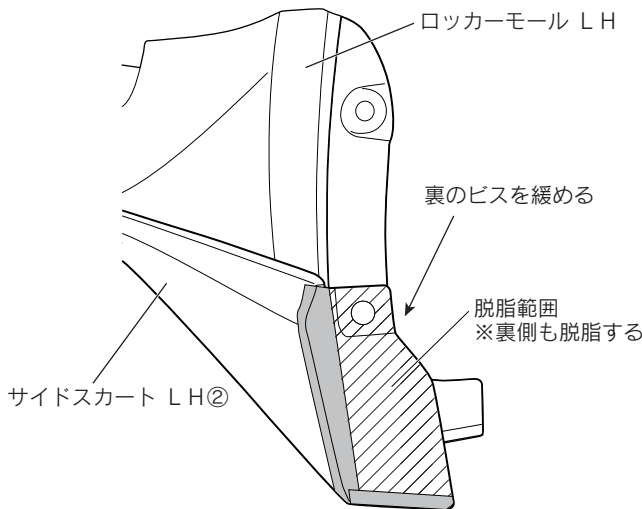
4. 図 16 のようにサイドスカート LH②前方裏側にブラケット⑨をタッピングスクリユー A⑥で仮締めする。(左右各 1 箇所)

図 17 ※LH図示 左右共通作業



5. 図 17 のようにサイドスカート LH②の
リヤホイールハウスアーチ部にマスキ
ングテープを貼り、クリップ⑩を取外す。

図 18 ※LH図示 左右共通作業



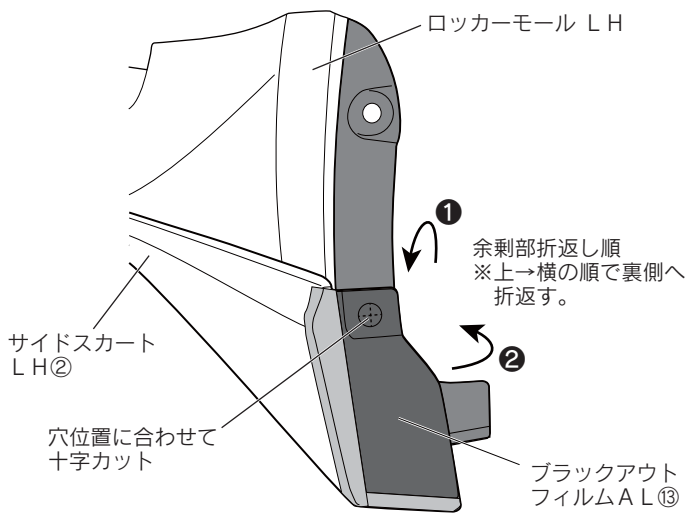
6. 図 18 のようにサイドスカート LH②の
リヤホイールハウスアーチ部を IPA 又
はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱
脂する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使
用しないでください。油脂分が残り、
テープが剥がれる原因になります。

👉アドバイス：脱脂後は、十分に乾燥させ
てください。

👉アドバイス：後方裏側の仮締めしていた
タッピングスクリュー A を
サイドスカート LH が浮く
程度緩め、アーチ部裏側も
脱脂してください。

図 19 ※LH図示 左右共通作業

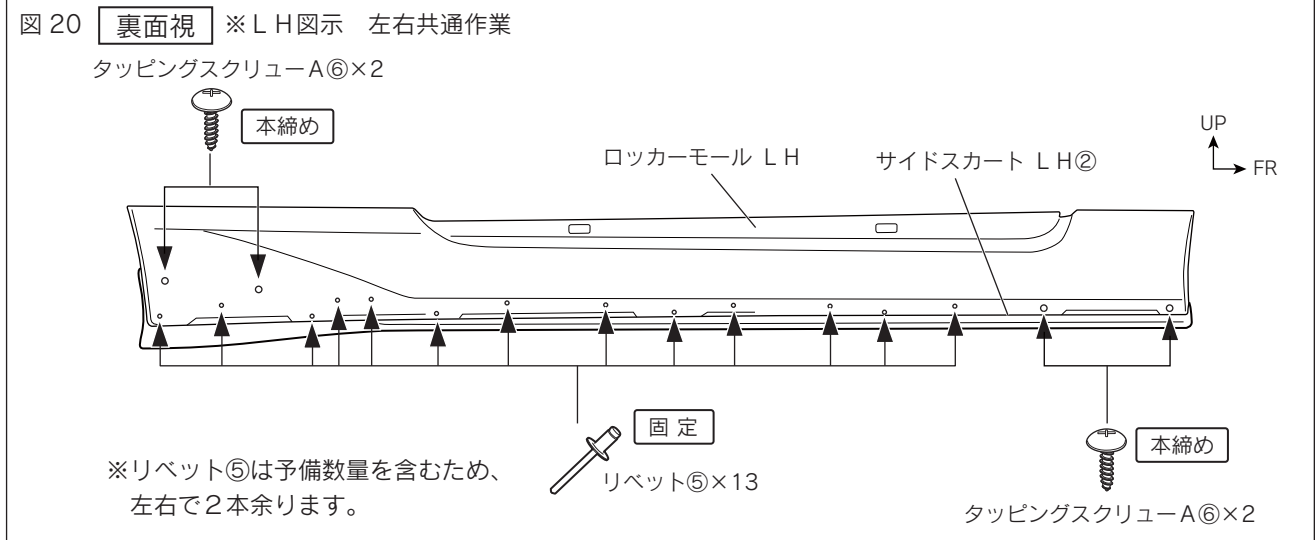


7. 図 19 のようにサイドスカート LH②の
リヤホイールハウスアーチ部にブラック
アウトフィルムAL⑬をマスキングテ
ープ端末に合わせて貼付ける。

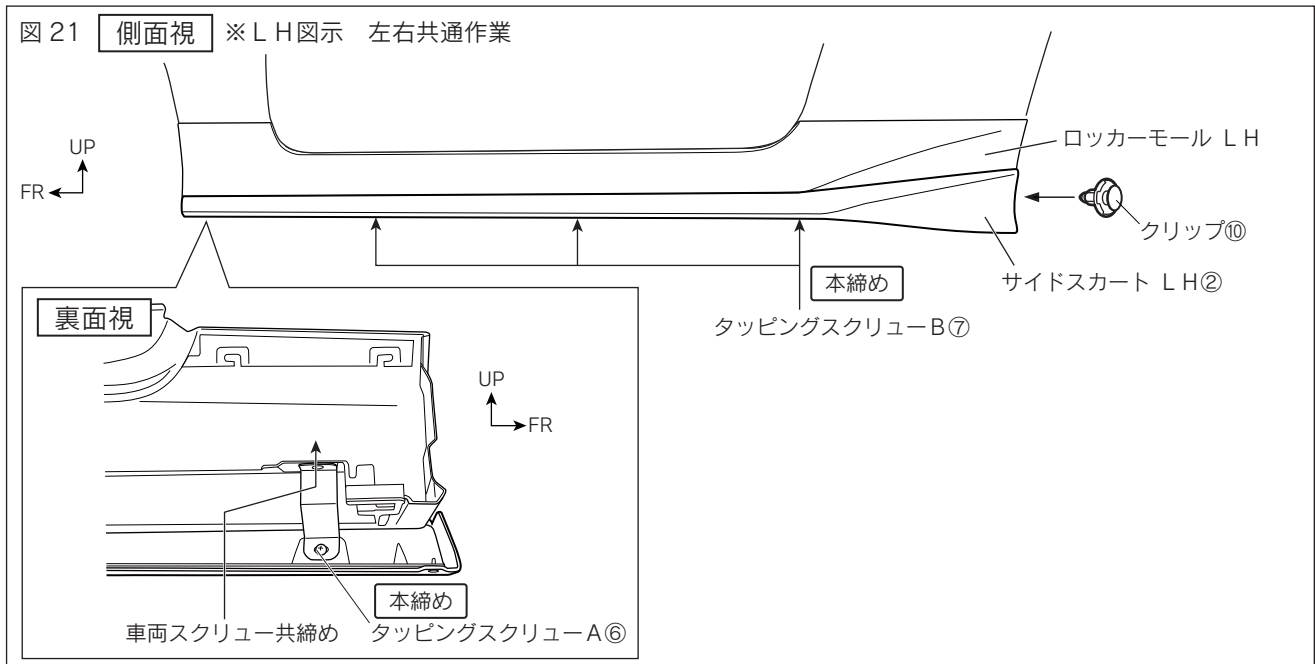
👉アドバイス：余った部分はカットせずに
裏側に折返してください。

8. マスキングテープを剥がす。

9. 図 20 のようにサイドスカート LH②をロッカーモールの形状に合わせて押し付け位置決めし、仮差したリベット⑤(左右各 13 箇所) を固定し、タッピングスクリュー A⑥(左右各 4 箇所) を本締めする。



10. 図 21 のようにロッカーモールを車両に取付け、サイドスカート LH②前方裏側のブラケット⑨取付け部のタッピングスクリュー A⑥(左右各 1 箇所)、下面取付け部のタッピングスクリュー B⑦(左右各 3 箇所) を本締めし、リヤホイールハウスアーチ部をクリップ⑩(左右各 1 箇所) で固定する。



■取付完了後の点検・注意事項

1. 製品全周に渡り、浮き・剥がれ等、無いことを確認する。
2. 車両及びサイドスカート廻りに傷が付いていないことを確認する。
3. 本取付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。
該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
TRD商品問い合わせ窓口
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地
TEL:045-540-2121 FAX:045-540-2122
<http://www.trdparts.jp>